

認知症の人を地域で見守る・支える

認知症サポーターになりませんか

認知症になっても安心して暮らすことのできる地域づくりを目指すため、認知症を正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り、支援する「認知症サポーター」の養成に取り組んでいます。

平塚市では自治会、ボランティア団体、学校PTA、小中学生など、様々な団体の人が「認知症サポーター養成講座」を受講されています。

あなたも認知症サポーター養成講座を受け、認知症サポーターになりませんか？

認知症サポーターとは…

認知症に対する正しい知識と具体的な対応方法を理解して、認知症の人や家族を温かく見守る応援者のことです。何かを特別にするというものではありません。自分のできる範囲で活動します。

例えば

- 友人や家族にその知識を伝える。
- 家の近所やお店の中などで、認知症の人が困っている様子が見られたら、声をかけてみる。
- …など



※受講者には応援者の証「オレンジリングピンバッジ」をお渡しします。

認知症サポーター養成講座とは・・・

- ☐ 講義やDVDを見ていただき認知症について学びます。
- ☐ 講座時間は90分です。
- ☐ 講座受講費用と講師派遣は無料です。



※認知症サポーター養成講座を受講した方は、さらに認知症の知識を深め、地域で活動するためのチームオレンジ研修（認知症サポーター上級研修）を受講することができます。

【問合せ・申込み先】

お住いの地域の平塚市高齢者よろず相談センターへお願いいたします。

平塚市高齢福祉課 0463-21-9621（直通）